

(社)精密工学会主催 第326回講習会

実験・評価機器マスターへの道 その3

—差のつく三次元座標測定活用法—

申込締切:平成19年12月13日(木)

開催期日:平成19年12月20日(木)

主催:社団法人精密工学会/財団法人精密測定技術振興財団

企画:事業部会企画第3グループ

協賛:(予定)

SME東京支部/研削砥石工業会/研磨布紙協会/素形材センター/ダイヤモンド工業協会/超硬工具協会/電気加工学会/電気学会/砥粒加工学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本金属学会/日本金属プレス工業協会/日本光学測定機工業会/日本工具工業会/日本工作機械工業会/日本工作機器工業会/日本小型工作機械工業会/日本材料学会/日本産業技術振興協会/日本精密測定機器工業会/日本塑性加工学会/日本ダイカスト協会/日本ロボット学会/プラスチック成形加工学会/日本合成樹脂技術協会/発明協会東京支部/応用物理学会/型技術協会/日本光学会/RP産業協会/全日本プラスチック製品工業連合会/日本木型工業会/大田区産業振興協会/日本鍛造協会/計測自動制御学会/日本液晶学会/タマティーエール株式会社/TAMA産業活性化協会/産業技術総合研究所/機械振興協会/自動車技術会/日本セラミックス協会

近年、製品開発、製造工程管理、品質管理など様々な分野で三次元計測の需要が高まっています。今日の高度なものづくり現場において、三次元計測は欠かすことのできないツールとなった、と言えるかもしれません。従来、製品の三次元計測には座標測定機(CMM)が利用されてきました。最近では光計測技術を応用した非接触座標測定機の利用も増えています。これらを用いて高精度な測定が行えるかどうか、それは測定の仕方にも大きく影響されます。

本講習会では、三次元座標測定に第一線で長年携わってこられた方々を講師にお迎えし、座標測定の基礎から応用、CMMの上手な使い方、非接触CMMの技術動向や最先端技術、さらに製造現場での測定、活用事例などを紹介して頂きます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 平成19年12月20日(木)10時00分~16時50分

会場 東京電機大学 神田キャンパス7号館7404室(〒101-8457 東京都千代田区神田錦町2-2)  
\*御茶ノ水駅下車 徒歩8分、神田駅下車 徒歩8分(中央線・総武線/山手線・京浜東北線)  
\*淡路町駅下車B7出口 徒歩3分、新御茶ノ水駅下車B7出口 徒歩3分(丸ノ内線/千代田線)  
\*神田駅下車1番出口 徒歩8分、竹橋駅下車3B出口 徒歩8分(銀座線/東西線)  
\*小川町駅下車B7番出口 徒歩3分、神保町駅下車A7出口 徒歩8分(都営新宿線/半蔵門線・都営三田線)  
会場 URL: <http://www.dendai.ac.jp/map/kanda.html>

司会 佐藤 理(産総研), 田中 智久(東工大)

次第(予定)

時間	題目	内容	講師
10:00~10:05		挨拶	
10:05~11:05	三次元座標測定概論	三次元計測では様々な要因が測定結果に影響を及ぼす。座標測定の基礎と形状・形体計測への応用、測定戦略、不確かさの算出などについて説明する。	東京大学 高増 潔
11:05~12:05	接触式座標測定機の上手な使い方	座標測定機(CMM)を用いて高度な測定を行うために、測定機の適切な評価法と、小さい不確かさを実現するための測定法について紹介する。	産総研 大澤 尊光
12:05~13:00		昼食	
13:00~14:00	非接触CMMを取り巻く環境	光計測技術の研究開発史を踏まえ、光を利用した三次元形状計測の概説と最新の動向、応用と展望を紹介する。	埼玉医科大学 吉澤 徹
14:00~15:00	工業計測のための三次元画像計測	工業計測では様々な物体の形状計測が要求される。様々な物体表面を測定できる高精度三次元画像処理技術を用いた計測法などについて紹介する。	立命館大学 徐 剛
15:00~15:15		休憩	
15:15~16:45	製造現場における接触・非接触三次元測定	実際の製造ラインでは様々な材質、形状、表面をもつ製品に対して三次元計測が必要とされる。製造の現場における接触式、非接触式測定機による三次元計測の使われ方などを紹介する。	株式会社 本田技術研究所 藤原 欣哉 高村 繁
16:45~16:50		挨拶	

定員:60名(先着順で定員になり次第締め切ります)

参加費:\*財団法人精密測定技術振興財団の助成により、参加費を低く設定しております。

会員(正会員、賛助会員、協賛団体会員)10,000円【資料代込み】、非会員15,000円【資料代込み】、

学生会員無料(資料はありません。資料を希望する場合は4,000円)、学生非会員6,000円【資料代込み】

\*参加費・テキスト代とも消費税を含みます。

資料:資料のみ、受講者で資料を2冊以上希望の場合、1冊4,000円、\*資料の発送は講習会終了後になります。

申込方法:申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはFAXにて受け付けます。申込締切:平成19年12月13日(木)

申込先:(社)精密工学会(〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9、九段誠和ビル2F、電話03-5226-5191、

Fax03-5226-5192)

(学会ホームページ <http://www.jspe.or.jp/event/koshukai/seminar.html> から申込出来ます)